

# 手記

カフェを作りたいたい、俊太郎さんと語らえる空間を作りたいたい  
俊カフェ オーナー店主 古川奈央の手記

# 『札幌に俊カフェが できました』 古川奈央



谷川俊太郎の一ファンが札幌に個人的な願望で谷川俊太郎を探検できるカフェを作った。詩的でぬくもりあるその「いい空気」に誘われて、そこにはいつしか様々な人が現れるようになる。そして独特のカルチャーが生まれていった。これは等身大の現在進行形の記録である(編集部)

一人の詩人が書いた詩からカフェが生まれた!なんだかおとぎ話のように思えます。その詩人が賢治でも中也でもない、なんとこの谷川俊太郎ですから、余計びっくり。けれどそれがおとぎ話ではなく、リアルで楽しい苦労話だということは、この本を開けばわかります。

## 谷川俊太郎

古川奈央(ふるかわなお)  
1969年札幌生まれ。札幌開成高校(当時)で谷川俊太郎作詞の校歌を歌う。大学卒業後、『夜中に台所でぼくはきみに話しかけたかった』『旅』と出会い、谷川俊太郎の詩にはまる。編集プロダクション、雑誌編集部等を経て2007年よりフリーライター&エディター。2017年5月3日、札幌に「俊カフェ」をオープン。現在、俊カフェ店主、ポエムピース札幌編集長

2019年2月19日発売 新刊委託締切2月10日

いつもお世話になっております。本書は見計らいでの配本はいたしません。ご注文書店様にも「新刊委託」いたします。大型書店様もご注文ください。ポエムピース 多く方で出荷致します

地方・小出版流通センター
ご担当:
注文数
冊
ISBN978-4-908827-51-8 C0095 ¥1400E
新刊
手記 札幌に俊カフェが できました
予価 1400円 (本体 1400円 + 税)

発行 ポエムピース

発行 ポエムピース

FAX03-4243-3913 予価 1400円 + 税 四六判 約200ページ